なんで？ どうして？ 鮫川村

Ver.1.2

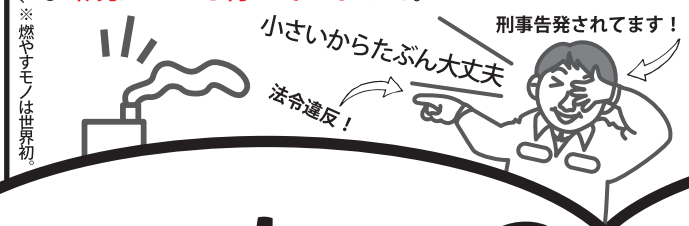
世界初の高濃度汚染実証実験炉

10,000Bq/kg を超える高濃度汚染の農林業系廃棄物の焼却炉は現在この世にない世界初の施設。この仮施設は 8,000Bq 以上の高濃度汚染物を燃やし「減容化」すればその焼却灰はさらに高濃度に。「セメント固化して管理型処分場へ」と言いながら、その管理型の最終処分場施設はまだどこにもないという原発と同じでトイレのない状態です。

環境省が白昼堂々、犯罪行為？！

福島県内でも比較的空間線量の低い鮫川村(0.13Bq/h)に出来た実験炉。

しかし、地権者全員の同意は得ておらず、同意した地権者の中にも、書類は「仮置き場」とあり、高濃度汚染の指定廃棄物焼却施設とは知らなかった人も。署名捺印していない地権者の方が「全員同意」の証拠提示を求めたところ、自分の筆跡でないものが出てきて告訴に発展しています。さらには炉が小さいという理由で重大な環境影響を防止するために必要な環境アセスも行っていません。



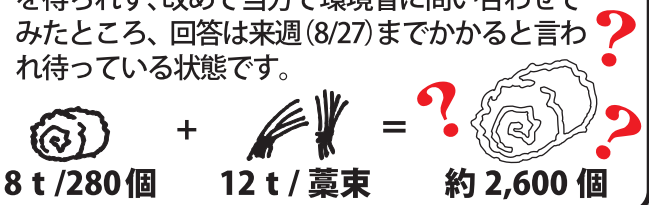
1kmの距離には赤ちゃんもいる

仮設焼却炉から 1km しか離れていない場所には赤ちゃんも暮らしており、直線距離にして 2.5Km には青生野小学校もあります。建設当初、「仮置き場」という名目で地権者にのみ説明し、地元の人には非公開で着工、その後、地元民含め、近隣市、茨城県隣接市の反対にも関わらず「仮設焼却炉」は完成してしまいました。

稲わらの内訳が出てこない謎

8/9に環境省が発表した焼却対象物のうち「2箇所、約 2,600 個のロールの状態で保管」されているという稲わら。鮫川村の地域整備課が把握している個数は農家２軒で１軒に 280 個、もう１軒に約 12 t 分の藁束。ロールは１つ 30kg 程で、280個で約 8 t、藁束全部で 12 t。足して 20 t。約2,600個の内訳がどうなっているのか、鮫川村役場も 8/12 頃問合せをしているが、いまだ回答を得られず、改めて当方で環境省に問い合わせてみたところ、回答は来週(8/27)までかかると言われ待っている状態です。

※最大汚染、3万2千 Bq/kgの稲わら含む↓

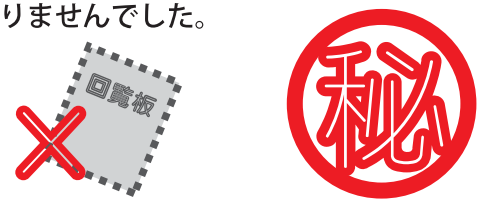


原子力施設内は100Bq/kg、ついには 8000Bq/kg 超を焼却

今日、今も、原子力施設内ではクリアランスレベルとしてセシウム100Bq/kgを超えるものは低レベル放射性廃棄物として適宜工程処理された後、黄色いドラム缶に詰めて原発敷地内の施設で厳重に保管されているのに、今では食べて O.K. だし、8000Bq/kg 以上のものを燃やして減容化し、10 万 Bq/kg 以下なら一般廃棄物として埋め立てO.K.だという…

原発立地と同じ！安全ならば中心へ

「なんで青生野に作るの？なんでこんな村の奥の端っこに作るの？安全なんだったら村の中央に作ればいいじゃない、青生野は鮫川でも線量が低いんだよ？これじゃ東京に作らず福島に作った原発と一緒だよね？」これは地権者の方の言葉です。国の全負担（税金＝7 億 3 千万）で施設を建設し、「地域の人を刺激したくない」と、そのことは近隣住民には秘密裡に進められ、回覧板すらまわりませんでした。



発行責任：豊橋いのちと未来を守る会　連絡先：inomira@yahoo.co.jp

原理・原則を曲げてはいけない !!

放射能や有害化学物質の取り扱い大原則は、

1. 排出抑制
2. 環境へ拡散しない

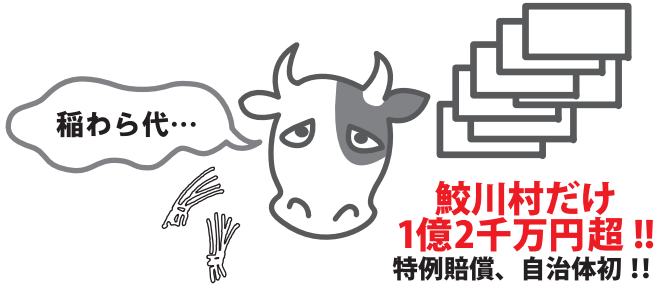
「ダイオキシン類対策特別措置法」（1999 年制定）
「放射線障害防止法」（2000 年制定）

今回の事故後、今まで健康のために定められてきた原理・原則がいとも簡単に変更されました。

環境省自ら放射能を拡散させることは自滅行為です。

東京電力、初の自治体損害賠償

2012 年 8 月 29 日、東京電力は自治体からの損害賠償請求としては初めて、鮫川村への支払いに応じました。当時は汚染されていない米国産干し草購入費として鮫川村が肩代わりした分の支払いだったということで、人の賠償よりも牛の餌が先か！という話題になっていました。最終的に支払われた金額は 1 億 2 千万円以上。因みにこれは焼却炉の受け入れが決まった後の支払いでした。



実験データを基に次々建設 !?

環境省は鮫川村をモデルケースとして、県内に同事業を広めていく計画です。鮫川村ではJAEA(日本原子力研究開発機構)の指導のもと 地権者及び住民に十分な説明も合意もなく「事業」を受け入れました。この無理やりな進め方について平成 25 年 8 月 8 日、地権者により環境省、大樂勝弘鮫川村長、青生野協業和牛組合代表が告訴されています。

鮫川村「農林業系副産物等処理実証事業」問題についての参照元一覧

脱ってみる？第 61 回
鮫川村の焼却炉の話は『ひどいね』と言って
ディナーを食べ続けるのはやめようぜ！の件。
http://www.magazine9.jp/oshidori/130724/index.php

2013.7.18 鮫川村焼却施設ゲート前における抗議行動
http://youtu.be/wFmL1yhXOnE

20130816 UPLAN
鮫川村焼却施設 突然の稼働告知についての環境省への抗議行動
http://youtu.be/tbr2QseG-tQ

20130819 UPLAN
鮫川村高濃度放射能汚染ゴミ焼却施設の運転開始日抗議行動
http://youtu.be/fKg3WclTgII

鮫川村の実証実験焼却炉に反対し、子供を守るママの会
http://samegawatohanawa.blog.fc2.com/blog-entry-15.html

発行責任：豊橋いのちと未来を守る会　連絡先：inomira@yahoo.co.jp